機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0170040	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.1 データ変更記録の管理	データ変更記録の管理	中項目1.1に規定する項目に係る変更記録は、以下の項目を管理すること。 ・異動者 ・異動日 ・処理日 ・届出日 ・入力場所 ・入力端末	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170041	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.1 データ変更記録の管理	データ変更記録の管理	また、変更したデータ自体については、以下のとおり、時点ごとに全項目の履歴データを持つ方式により管理すること。 ・学齢簿に記載する各項目を１列とし、全項目を１行で保持する。 ・データキーは、児童生徒宛名番号と履歴番号でユニークとする。履歴番号は1からの単純連番とする。 ・履歴は、データキーの履歴番号をカウントアップし、項目内容の変更有無に係わらず、全項目の内容を保持する。 ・履歴番号が最大のデータを１件セレクトすることで、その個人の直近データの全項目を取得する。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170042	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.1 データ変更記録の管理	データ変更記録の管理	変更があった学齢簿の内容は、取り消し線による記載ができること。	実装不可機能	実装不可機能	令和8年4月1日
0170043	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.2 入力場所・入力端末	入力場所・入力端末	システムログや通知書発行管理に使用するため、就学事務システム(学齢簿編製等)を使用する場所として、本庁、支所、出張所、就学事務システム(学齢簿編製等)利用課等の入力場所及び入力端末等の登録管理ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170044	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.2 入力場所・入力端末	入力場所・入力端末	指定都市においては、行政区（総合区を設置している場合は総合区。以下この表において同じ。）（区役所）を管理できること。	実装必須機能	-	令和8年4月1日
0170045	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.3 学齢簿情報の削除	学齢簿情報の削除	システムで削除した学齢簿データの保存（システムから削除する場合の磁気ディスク等への保存）ができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170046	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.4 公印管理	公印管理	公印管理（教育長及び職務代理者等の公印が管理できる）ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170047	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.5 認証者	認証者	通知書等の認証者は、教育長及び職務代理者等について、職名・氏名の管理ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170048	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.5 認証者	認証者	また、期間等事前に登録した条件によって、自動的に切り替わることができるよう職務代理者期間の管理ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日